

外国にルーツをもつ子どもの活躍支援事業

(県民生活局多文化共生課)

1 要 旨

県の総人口が減少する中、外国人からも選ばれる静岡県となり、本県の活力を維持するために、県内に在住する外国ルーツの子どもたちが、将来活躍できるよう支援する。

外国人学校（ブラジル人学校）に通う児童・生徒や、日本の学校に通う外国にルーツをもつ子どもに対して、それぞれの課題に応じた取組を行うとともに、日本人児童・生徒の多文化共生意識を醸成する。

併せて、県内の外国ルーツの子どもたちの抱える課題や実態について調査・報告を行う。

2 令和5年度事業内容

項 目	内 容	連携先
課題把握実態調査 (新規)	外国ルーツの子どもが抱える課題、母語・母文化に触れる機会やその影響等を把握 対象：外国ルーツの子ども（中学生）、保護者、教員、支援者等	静岡文化芸術大学 (調査への助言、調査結果の分析・解説、施策提言等)
多文化共生講座 (新規)	活躍する外国ルーツの若者が、体験談を語る出前講座 → 外国ルーツの子どもにロールモデルを示し、自信と誇りにつなげる	文芸大学生を中心とした外国ルーツの若者グループ
外国人学校生徒 未来応援事業	ブラジル人学校生徒への日本語教育、キャリア教育、職業体験	県内企業等

3 今後の展開

- ・課題把握実態調査の結果を基に、県関係部局、教育関係者等とともに、外国にルーツを持つ子どもたちが、母語や母文化に触れることができる機会創出等に向けて取り組む。
- ・人口減少社会の課題解決の一環として、外国ルーツの子どもたちが、本県において自分に自信を持ち活躍できるよう支援する。